

令和7年度 幡多青少年の家 主催事業

# ちびっ子 秋の大冒険！

開催日：令和7年 11月8日(土)～9日(日)

参加児童は小学生4年～6年生の29名の参加者が集まり、1泊2日の日程で様々な活動を通して友情を深めました。また、26名の高校生ボランティア(中村高等学校・幡多農業高等学校)に参加していただき、小学生の活動をサポートしてもらいました。



出会いの集いでは、  
班のちょうちんに  
目標を書きました

活動を通じて、みんなで仲を深めました

# 火起こし



原始的な火起こしで、各班でこれから使う火を起きました。仲間と協力してひも切り式火起こしに挑戦！



みんなで起こした火を、「出会いの火」と名付けました



やった～、火が起きた～YEAH！！

一番最初に火をつけたグループには、スエーデントーチ（聖火台）に、その火をもらいました。

# カレーづくり



班で役割を分担して、今夜食べるカレー&ご飯をつくろう！！



火の係は、火起こしで作った火を利用して、薪を加えながらかまどの火力を担当します。



ごはんの係は、アルミ缶を使ってご飯を炊きます。おいしいご飯が炊けるタイミングを見守ります。



カレー調理係は、野菜を切り、鍋を火にかけます。おいしいカレーになるようにしっかり煮込みます。



おいしいカレーができました。  
みんなでいただきまーす！

# キャンプファイヤー (CF)

キャンプファイヤーの儀式では、各班のちょうちんに灯がともりました。そして、中央の营火台を囲んで、みんなで盆踊りとフォークダンスを踊りました。



出会の火を提灯に灯し、班長がそれをもって整列！とてもきれいでした。



火の神が持ってきたによって中央の营火台に点火。



みんなで手をつなぎ、楽しくダンシング！



火の長から班長は火をもらい、  
友から友へ、全体に火を分火していきます



女神が登場！各班の「出会いの火」を合体させ  
「友情の火」としてランタンに封印



# 2日目



みんな、しっかり睡眠をとり、元気に2日目を迎えました。朝のつどいでラジオ体操！朝ご飯も小学生と高校生ポラと一緒においしくいただきました。

## 幡多青少年の家芸術祭



海辺に落ちている流木、シーグラス、貝殻などの漂流物を材料に芸術作品をつくります



世界でひとつだけの  
作品づくりを  
楽しもう！！



まずは材料選び、どんな作品をつくろーかな？



高校生ボランティアが作品作りをサポートしてくれました



# 別れの集い

2日間灯し続けた「友情の火」を各班の提灯に返します



女神のランタン



感動の解散式  
2日間の思い出や  
感謝の気持ちを伝えます



最後に班のちょうちんの火を消します  
「せーの、ふー」



**みんな、2日間よくがんばったね！**  
**2日間でもとても成長したね！友情も深めたね！**  
**また会える日を楽しみに！！**

